公益社団法人　愛知県理学療法士会広報誌

# ぴたっ！とあいち

2015
第13号

ポートメッセなごやで開催された「ウェルフェア 2014」
（平成 25 年 5 月 23 日～ 25 日）

※詳しくは本誌にて掲載


・介護予防と理学療法士
公益社団法人　愛知県理学療法士会
副代表理事　星野　茂

・公益事業活動紹介
・第17回国際福祉健康産業展／ウェルフェア2014
・こどもの福祉機器展チャレンジドフェア2014報告／2015ご案内
・風船バレーボール大会開催！
・地域住民への健康増進支援！
・スポーツ障がい予防教室開催！
・障がい者スポーツ大会コンディショニングサポート！
・地域リハビリテーション推進事業

・理学療法って知っていますか？理学療法って何だろう？

・市民公開講座　ご案内
第24回愛知県理学療法学術大会
テーマ：長引く痛みの原因と対処法

ピー太君とピー子ちゃん
※公益社団法人 愛知県理学療法士会
マスコット

# 介護予防と理学療法士

公益社団法人　愛知県理学療法士会
副代表理事　星野　茂

介護予防という言葉を最近よく耳にされていると思います。理学療法士は皆さんの介護予防を「運動」をキーワードにお手伝いすることができます。

そもそも介護予防とは何をしたら良いのでしょうか？老年症候群と呼ばれる加齢現象がそのターゲットとなります。これは物忘れや筋力・バランス機能等の運動能力の低下、関節の痛み等がありますが、最も避けなければならないのが、この老年症候群をきっかけに起こる閉じこもりです。老年症候群への不安や自信の喪失による閉じこもりが起こると1年後に活動能力の低下が起こる確率は約2.4倍高まるとも言われています。このように老年症候群に早めに気づくことが介護予防の重要な鍵となりなります。また、このような老年症候群だけではなく高血圧や糖尿病などの生活習慣病と言われる慢性疾患や癌の予防にも運動の効果があることがわかってきています。運動の効果も正しい方法で取り組めば何歳からでも可能です。

とは言ってもどんな運動を行えば良いのでしょうか？日々の体操や散歩をすれば良いのでしょうか。もちろんこれも大切なことではありますが、皆さん一人一人の生活環境や運動能力などを総合的に判断し、適切な運動を行うことが必要です。理学療法士は利用者個人の身体機能・生活環境・社会環境等を評価し、その人にあった運動プログラムを組むことのできる専門家です。

現在でも各自治体や地域の皆様で介護予防に関する取り組みが盛んに行われております。理学療法士はその専門性を活かし、様々な職種の方々と連携し、より効果的な介護予防ができるように努めたいと思っております。現在もスタッフとして参加させていただいている教室など多くありますが、まだまだ関わりのない教室などもあります。公益社団法人愛知県理学療法士会では地域包括ケアシステムを推進すべくその仕組みを理解することや介護予防への会員教育として地域包括ケア推進リーダー・介護予防推進リーダー制度を設け育成を行うとともに、愛知県をはじめとする各自治体に理学療法士がその専門性を活かし活力のある地域社会を構築するために参画ができるよう働きかけを行っていきます。また、様々な情報提供をも行っていこうと考えております。

超高齢社会を迎えた日本が活気のある喜びに満ちた社会となるためには、国民自らが努力を行う「自助」やお互いに支えある「互助」が不可欠と言われていますが、公益社団法人愛知県理学療法士会もその専門性が皆様の生活に少しでもお役に立てるよう決意をしております。

尚、当士会のホームページでは介護予防の参考冊子がダウンロードできますのでご利用いただければ幸いです。

## 第17回　国際福祉健康産業展

# 『ウェルフェア 2014』

国際福祉健康産業展「ウェルフェア」は高齢者や障害者の生活を支援する製品やサービスを幅広く紹介する催しであり、中部地区で最大の福祉・健康産業展として産業振興を目的に毎年ポートメッセ名古屋（名古屋市国際展示場）にて開催されています。

公益社団法人愛知県理学療法士会に名古屋市（名古屋国際見本市委員会）からの出展依頼を受け、5月23日（金）～5月25日（日）の3日間出展させていただきました。

ウェルフェア2014には、1日に2万人を超える来場者があり、3日間で70,228人の方が来場されました。その中で、公益社団法人愛知県理学療法士会の出展ブースにも3日間で1,077人の方に来ていただき、ブース内は常に賑わっていました。

出展ブースでは、「体力測定と運動・生活指導」、および「療育・健康・介護予防等の個別相談会」を実施しました。「体力測定と運動・生活指導」では、実際に柔軟性、筋力、バランス能力を測定し、その結果を基に理学療法士が現在の身体機能や、今後の運動・生活についての指導を行いました。

体力測定と運動指導

個別相談コーナー
※写真右側は山口和之参議院議員

参加された方々は真剣に体力測定に取り組まれ、指導にも熱心に耳を傾けておられました。なかには時間が足りないほどいくつもの疑問を投げかけて下さる方もみえました。「療育・健康・介護予防等の個別相談会」では、ご本人はもとよりご家族の保健・医療・福祉のことや、私たち理学療法士の職業に対することなど、ご質問いただきました。

毎年ウェルフェアに出展することで、来場される方々が健康、身体能力についての関心が強いことを実感することができます。「体力測定と運動・生活指導」に毎年参加していただける方もおられ、“毎年楽しみしている”という声もいただきました。今後も県民の皆様に貢献できるような公益・社会貢献事業等の活動を行っていきたいと考えております。

今回の企画に多くの方々のご協力、ご参加をいただきましてありがとうございました。心より御礼申し上げます。

報告

## こどもの福祉機器展
### ～チャレンジドフェア2014～

平成26年3月8日（土）9日（日）、あいち健康プラザにて「こども福祉機器展～チャレンジドフェア2014～」を開催いたしました。

今回は23社の企業が参加し、車椅子、座位保持装置、歩行器、椅子や補助具、介護用食品、トロミ材など、多くの展示品が出展されました。

本機器展も第8回目を数え、2日間で900名を超える来場者がありました。機器展への関心の高さを改めて伺い知ることができています。来場者の感想から、直接いろいろなメーカーさんと話ができること、福祉用具が試乗・体験でき、購入の際の参考にできる、といったところが魅力となっています。

公益社団法人愛知県理学療法士会小児福祉部では、今後も機器展などの事業の開催を通して、子どもたちが地域の中で快適に過ごせることや、社会参加の機会が得られることに、少しでも役立てるよう努めてまいります。

平成27年3月7日（土）8日（日）にも、「こどもの福祉機器展～チャレンジドフェア2015～」を開催予定しております。是非ご来場ください。

ご案内

## こどもの福祉機器展
### ～チャレンジドフェア2015～

見たい！　知りたい！　試したい！

日時　平成27年 3月7日(土)・8日(日)
10:00～16:00

場所　**あいち健康プラザ　プラザホール**
愛知県知多郡東浦町森岡字源吾1-1
TEL 0562-82-0211

交通機関　JR大府駅西口から知多バス12分
「あいち健康プラザ」下車
知多半島道路「大府東海IC」から10分

お問い合わせ先　**愛知県心身障害コロニーこばと学園**
**リハビリテーション科　鵜飼宏和**
愛知県春日井市神屋町713－8
**TEL 0568-88-0811**
**E-mail　hirokazu_ukai@yahoo.co.jp**

## 風船バレーボール大会開催！

平成26年9月10日（水）愛知県風船バレーボール大会（於：日本ガイシホール）を開催しました。本大会は、高齢者および障がい者の社会参加促進を目的に、隔年開催しています。今年度は、過去最高の32チームの出場申し込みがあり、どの試合も熱戦が繰り広げられました。ユニークなユニフォームや工夫を凝らした応援もあり大いに盛り上がりました。大会スタッフは県内理学療法士と理学療法士を目指す学生で運営されています。

## 地域住民への健康増進支援！

平成26年11月23日（日）セカンドライフフェスティバル（於：半田市さくら小学校）において、参加者の方々の体力測定（脚力、柔軟性、バランス能力など）を行い、記録を元に運動指導・助言を行いました。本年度は、192名の方々の体力測定を行いました。

毎年本事業を開催しており一般の方々を対象に、体力測定を行い、その方の状態に応じた運動指導を行っています。県民の健康増進、健康教育に貢献できるようこのような活動を継続していきます。

## 障がい者スポーツ大会コンディショニングサポート！

平成26年12月13日（土）～14日（日）第24回日本障害者バドミントン選手権大会in名古屋（於：名古屋市稲永スポーツセンター）において、コンディショニングルームを開設しました。両日合わせて43名の選手役員が利用され、状況に応じて、物理療法やテーピング等を用い、よりよいコンディションで試合に臨めるようサポートしました。

今後もこのような機会があればサポートしていく予定です。

## スポーツ傷害予防教室開催！

地域のスポーツ選手や、指導者、保護者の方を対象にスポーツ傷害予防事業を展開しています。毎年、春夏の愛知県高校野球大会のメディカルサポートと名古屋市、春日井市、尾張旭市、長久手市、豊橋市などの各地域でスポーツ傷害予防講座を開催しています。

毎回、多くのスポーツ選手や、指導者の方々が参加され、傷害予防の知識を学び、スポーツ現場で実践できるような内容を提供しています。

◀名古屋市での様子

豊橋市での様子▶

## 地域リハビリテーション推進事業

地域リハビリテーションの充実、推進を図る為、毎年地域リハビリテーション研修会を開催しています。前回は、平成26年2月２日（日）名古屋学院大学白鳥学舎に於いて、「認知症患者を地域で支える」というテーマで研修会を開催しました。

認知症について著明な長谷川嘉哉医師（医療法人ブレイン理事長：神経内科医）による「笑顔の認知症講座」と専門理学療法士による「認知症に対するアプローチ～理学療法士の視点から～」という内容で、理学療法士、作業療法士、看護師、言語聴覚士、ケアマネージャー、介護福祉士など多くの職種の方々が参加され活発な意見交換が行われました。

今後も、地域リハビリテーションを支える多くの方々に有用な研修会を企画していきます。

PhysicalTherapy

# 理学療法って知っていますか?

理学療法士とは、検査、測定評価に基づき、何らかの疾病・傷害（スポーツを含む）などに起因する機能・形態障害に対する運動療法による筋力、関節可動域、協調性といった身体機能、および温熱、水、光線、電気などの物理療法による疼痛、循環などの改善を図る治療科学です。また能力障害が残ったとき、基本的動作や日常生活活動を改善するための指導、そして社会生活を送る上で不利な要素を少なくするための福祉用具の選定や住宅改修・環境調整、在宅ケアなどが含まれます。近年では、生活習慣病の予防、コントロール、障害予防も理学療法の対象になっています。

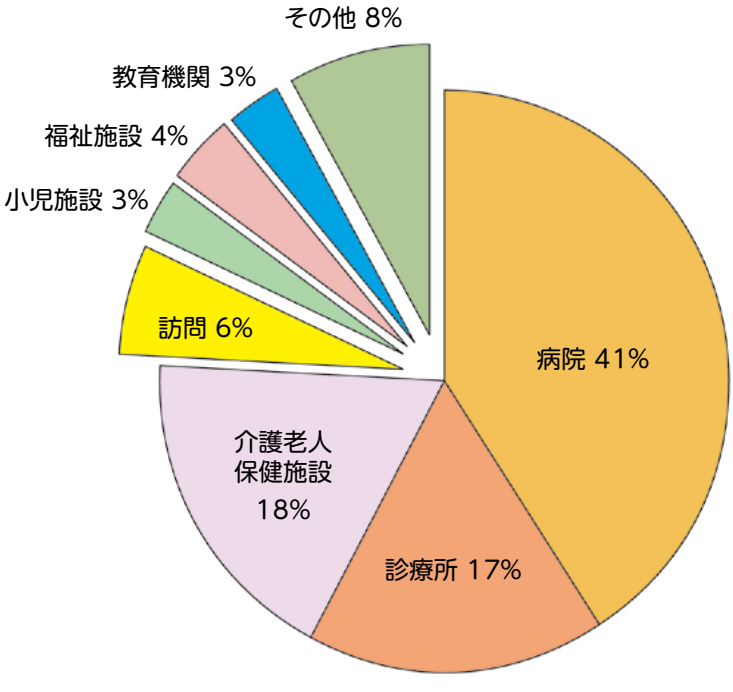
## どうしたら理学療法士になれるの？

高等学校卒業（大検を含む）
→ 専門学校（3年生・4年生） / 医療系大学（4年生）
→ 理学療法士 **国家試験**
→ **資格取得**

## 理学療法士はどういう所で働くの？

理学療法士の就職先は、大学病院・一般病院・老人病院・小児病院などの医療施設、老人保健施設や訪問PTなどの医療福祉中間施設、肢体不自由児施設や身体障害者福祉センターなどの福祉施設、養護学校や養成校などの教育・研究施設、行政関係、スポーツ・フィットネスなどの保健関係などです。多種多様なニーズに応えて職域も拡大しています。

| | |
|---|---|
| **介護保険サービス** | 通所リハビリテーション<br>訪問リハビリテーション<br>住宅改修・福祉用具のアドバイス |
| **医療サービス** | 病院・診療所 |
| **保健サービス** | 機能訓練事業、保健センター<br>介護予防、療育相談 |
| **行政サービス** | 市町村、養護学校など |
| **福祉サービス** | 障害者福祉センター<br>障害児（者）通所・入園施設 |
| **トータルヘルスプランニング事業** | 健康管理、スポーツ |

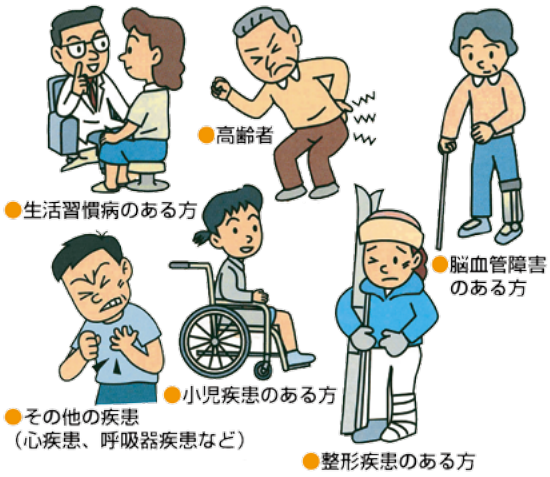



施設別理学療法士就業者数
（愛知県理学療法白書 2007年）

PhysicalTherapy

# 理学療法ってなんだろう?

## Who 理学療法士はどんな人を診るの?




理学療法士は脳卒中・骨折・切断・高齢者・小児疾患・心臓病・呼吸疾患・糖尿病などが原因で身体を自由に動かせない障がいを持つ「すべての人」を対象としています。

リハビリテーション医学は、予防医学、治療医学に次ぐ**第3の医学**です。

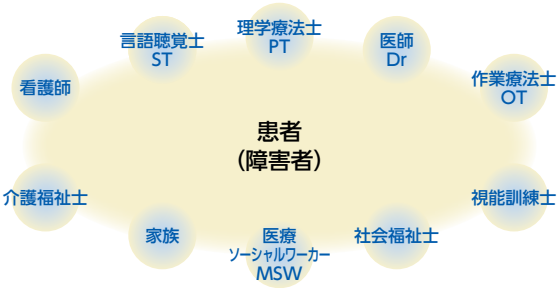
リハビリテーションは、医師や看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など様々な職種と協力して行われます。

リハビリテーションチームの一員である理学療法士は、病気やケガ、寝たきりなどが原因で身体に障害を受けた人や障害の発生が予測される人に対して、医師の指示を受けて行うリハビリテーション医療の担い手です。

私たちは自らの手や体あるいは機械を使って障害の改善や予防、または現状の維持を目的に理学療法を行います。

## What 理学療法士はどんな事をするの?

理学療法士は障がいを持った機能の回復を促したり、歩くことや日常生活の活動の援助を行い社会に復帰するための準備の手助けをします。




## Where 理学療法士はどんな所で働いているの?

高校卒業後，厚生労働省もしくは文部科学省の定める養成校で学び、卒業時に国家試験受験資格が得られます。

「公益社団法人　日本理学療法士協会」のホームページにアクセスすると全国の養成校一覧を見ることができます。

理学療法士は病院をはじめとする医療施設や介護老人保健施設、保護センターなど様々な所で働いています。近年では、訪問リハビリテーションなどの地域で活躍している理学療法士も増えています。

ぴたっ！とあいち
2015年2月 発行
発行人 鳥山 喜之
編集 公益社団法人 愛知県理学療法士会広報部

第24回 愛知県理学療法学術大会

# 市民公開講座

# 「長引く痛みの原因と対処法」

講師 **池本 竜則** 先生
［愛知医科大学運動療育センター］

司会 **井上 雅之** 先生
［愛知医科大学運動療育センター］

主催：特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会　共催：公益社団法人 愛知県理学療法士会

後援：愛知県／名古屋市／公益社団法人 愛知県医師会／一般社団法人 名古屋市医師会／
公益社団法人 愛知県看護協会／一般社団法人 愛知県作業療法士会／愛知県言語聴覚士会／
社会福祉法人 愛知県社会福祉協議会／社会福祉法人 名古屋市社会福祉協議会／
一般社団法人 愛知県医療法人協会／一般社団法人 愛知県病院協会／中日新聞社

予約不要
参加費 無料
どなたでもご参加いただけます。

会期 2015年3月1日（日）13:00~14:00

会場 名古屋国際会議場 〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号

お問合せ先 第24回愛知県理学療法学術大会 運営事務局
TEL：052-930-6145／FAX：052-930-6146　E-mail：apta24@cs-oto.com　URL：http://www.cs-oto.com/apta24/

公益社団法人　愛知県理学療法士会
事務局　〒461-0001 愛知県名古屋市東区泉 1-12-35 109 ビル 9F
ホームページ　http://www.aichi-pt.jp　メールアドレス office@aichi-pt.jp